

プロポーザル方式における特定結果書

1. 業務名

令和6年度千曲川治水計画検討業務
2. 所属事務所

千曲川河川事務所
3. 方式

簡易公募型プロポーザル方式
4. 公示日

令和7年1月23日
5. 選定通知日

令和7年2月6日
6. 特定通知日

令和7年3月6日

技術提案書提出者	特定の 有 無	特定されなかった理由
(株) 建設技術研究所	○	
以下余白		

プロポーザル評価表（総合評価型） その1

1. 業務名 **令和6年度千曲川治水計画検討業務**
2. 所属事務所 千曲川河川事務所
3. 方式 簡易公募型プロポーザル方式
4. 選定通知日 令和7年2月6日
5. 特定通知日 令和7年3月6日

評価項目	評価の着目点				技術点/ 評価の ウェイト	A社 (株)建設技 術研究所
						点数
予 定 技 術 者 の 経 験 及 び 能 力	管 理 技 術 者	資格・ 実績等	技術者 資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	2	2.0
			業務執行 技術力	平成26年度以降の同種・類似業務等の実績の内容	4	4.0
			地域精通度	平成26年度以降の当該事務所・周辺での業務実績の有無	4	4.0
		成績・ 表彰	業務成績	令和2年度～令和5年度に担当した業務の技術者成績	16	15.0
			優良表彰	令和3年度～令和6年度の技術者表彰の有無	4	4.0
	担 当 技 術 者	資格・ 実績等	技術者 資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	2	1.0
			業務執行 技術力	平成26年度以降の同種・類似業務等の実績の内容	4	3.3
			地域精通度	平成26年度以降の当該事務所・周辺での業務実績の有無	4	4.0
		成績・ 表彰	業務成績	令和2年度～令和5年度に担当した業務の技術者成績	8	7.0
			優良表彰	令和3年度～令和6年度の技術者表彰の有無	2	0.0
実 施 方 工 程 ・ 表 実 ・ 施 そ の 他 ー ・	業 務 理 解 度		目的、条件、内容の理解度		10	10.0
	実 施 手 順		実施フローの妥当性		10	6.0
			工程計画の妥当性		10	7.3
	そ の 他		有益な代替案、重要事項の指摘		10	7.3
			業務の円滑な実施に関する提案		10	8.7
	小計					100

プロポーザル評価表（総合評価型） その2

1. 業務名 令和6年度千曲川治水計画検討業務
2. 所属事務所 千曲川河川事務所
3. 方式 簡易公募型プロポーザル方式
4. 選定通知日 令和7年2月6日
5. 特定通知日 令和7年3月6日

評価項目	評価の着目点			技術点/ 評価の ウェート	A社 (株)建設技術研究所
					点数
評価テーマに対する技術提案	全体	評価テーマ間の整合性	相互に関連する複数の評価テーマ間の整合性	10	6.0
	評価テーマ	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性	15	9.0
			着目点、問題点、解決方法等の適切かつ論理的な整理	20	20.0
			当該業務の難易度に相応しい提案	10	6.0
		実現性	提案内容の説得力	20	20.0
			提案内容を裏付ける類似実績	15	13.0
			利用しようとする技術基準、資料が適切	10	6.0
	小 計				100
合 計				200	163.6

随意契約理由書

契約業者名： （株）建設技術研究所

業務の名称： 令和６年度千曲川治水計画検討業務

随意契約理由：

本業務は、気候変動を踏まえた、信濃川水系河川整備基本方針の検討を行うとともに、信濃川水系河川整備計画や信濃川水系流域治水プロジェクト等を踏まえ、今後の治水計画や流域治水に係る技術資料を作成するための各種検討を行うものである。

本業務の実施にあたっては、高度な技術力と知識を必要とすることから、簡易公募型プロポーザル方式による選定を行った結果、上記業者は、技術提案書の内容が総合的に適した者と認められるので、特定したものである。

よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第３号の規定により、上記業者と随意契約を締結するものである。